

# トルネードマフラー 取扱説明書

製品番号 04-02-0811

適応車種	モンキー・ゴリラ・モンキー BAJA
フレーム番号	Z50J-1000001 ~ 2699999 AB27-1000001 ~ 1899999

この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。

使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。

万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

このトルネードマフラーは、長年に渡る4ストミニの製品開発のノウハウを駆使し設計、製造しております。

あらゆるユースに、対応しやすい様、設計しております。ご使用の際は、この取扱説明書をよくお読み頂き、ご理解の上ご使用下さい。

◎イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

☆ご使用前に必ずお読み下さい☆

◎スイングアーム 06-03-0118 / 06-03-0113 は、同時装着出来ません。

◎バックステップの取り付けは出来ません。

◎取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。

◎当製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どの様な事柄でも一切負いかねます。

◎製品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。

◎他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。

◎当製品は、上記適応車種、フレーム番号の車両専用です。他の車両には取り付け出来ませんのでご注意下さい。

◎指定部品以外との組み合わせはご遠慮下さい。

◎エキゾーストパイプガasketは同梱しておりません。別途新品のエキゾーストパイプガasketをご用意下さい。

ホンダ品番：18291-001-010、武川品番：00-01-0064(2ケ入り)

◎フレームナンバーが Z50J-1000001 ~ 2699999 の車両の場合、当製品をご使用頂くには、別途キックスターアームが必要です。

下記ラインナップからお選び下さい。

・スチール鍛造キックスターアーム

品番 クロムメッキ 02-08-0052

ブラック 02-08-0048

・Zキックスターアーム

品番 クロムメッキ 02-08-0049

ブラック 02-08-0050

◎JMCA カードに明記している規定値は、エンジンがノーマルの状態での規定値です。エンジンパーツを交換及び改造している車両は、JMCA 認定外になります。又、マフラーを、分解、加工、改造した場合も JMCA 認定外になります。

◎このマフラーは、ダウンマフラーですので STD マフラーに比べ最低地上高が低くなります。走行中は、路面の凸凹に注意して走行して下さい。

**注意** この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害が想定される内容を示しています。

■一般公道では、法定速度を守り遵法運転を心掛けて下さい。

(法定速度を超える速度で走行した場合、運転者は道路交通法、速度超過違反で罰せられます。)

■このマフラーは、進行方向に向かって右側から立ち上がっています。エンジン回転中は不用意に足などをマフラー方向に近づけない様心掛けて下さい。(火傷の原因となります。)

■作業を行う際は、必ず冷間時(エンジン及びマフラーが冷えている時)に行ってください。(火傷の原因となります。)

■規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行ってください。(ボルト及びナットの破損、脱落の原因となります。)

■製品及びフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行ってください。(ケガの原因となります。)

■マフラーを水洗いする時は、必ず冷間時(マフラーが冷えている時)に行ってください。(マフラーのヒビ割れの原因となります。)

■車両を駐停車させる場合は、歩行者等がマフラー等に接触しない様な場所に止めて下さい。歩行者や走行車両等が邪魔にならない場所に止める様心掛けて下さい。(歩道等に歩行者が歩く方向にマフラーを向けて車両を止めたりすると、歩行者等がマフラーに接触し火傷又は物的損害を被ったり車イスの人が通れなくなる場合があります。)

■走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みが無いかを確認し緩みが有れば規定トルクで確実に増し締めを行ってください。

(部品の脱落の原因となります。)

**警告** この表示を無視した取り扱いをすると人が死亡、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

■エンジンを回転させる場合は、必ず換気の良い場所で行ってください。密閉した様な場所では、エンジンを始動させないで下さい。

(一酸化炭素中毒になる恐れがあります。)

■エンジン回転中は、マフラー出口を絶対のぞかないで下さい。(一酸化炭素中毒、失明等になる恐れがあります。)

■走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。(事故につながる恐れがあります。)

■走行前に、必ずバンク角のチェックを行い、そのバンク角以上にバンクさせない様な、走行を心掛けて下さい。(転倒につながる恐れがあります。)

■エンジン回転中や、エンジン停止後しばらくの間は、エンジン及びマフラーは高温になっています。近くにガソリン等の危険物や燃えやすい物を絶対置かないで下さい。(火災につながる恐れがあります。)

■製品梱包のビニール袋は、幼児の手の届かない所に保管するか、廃棄処分して下さい。(幼児がかぶったりすると、窒息の恐れがあります。)

■作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行ってください。(作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。)

■点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。

(不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。)

■点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行ってください。

(そのまま使用すると事故につながる恐れがあります。)

◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品および価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。

◎クレームについては、材料および加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。

但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。

なお、レース等ご使用の場合は、いかなる場合もクレームは一切お受け出来ません。予めご了承下さい。

◎この取扱説明書は、当製品を破棄されるまで保管下さいますようお願い致します。

株式会社 スペシャルパーツ 武川

〒584-0069 大阪府富田林市錦織東 3-5-16

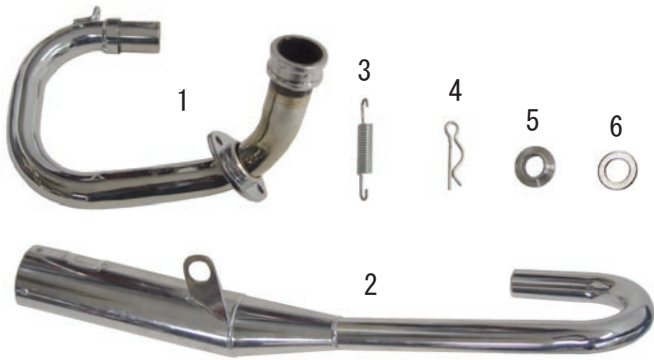
TEL:0721-25-1357 FAX:0721-24-5059 URL <http://www.takegawa.co.jp>

お問い合わせ専用ダイヤル：0721-25-8857

番号	部品名	個数	リペア品番
1	エキゾーストパイプ	1	18200-AB8-T00
2	マフラー COMP.	1	
3	ジョイントスプリング	1	00-04-0059
4	スプリングピン	1	00-00-0647 (5ヶ入り)
5	ストッパーカラー	1	94102-AB8-T00
6	スペーサー 14x23x1.6	1	90503-181-T00
	JMCA カード	1	

※リペアパーツは必ずリペア品番にてご発注下さい。

品番発注でない場合、受注出来ない場合もあります。予めご了承下さい。尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にてご注文下さいませお願い致します。



■取り付け要領 ※記載の無い取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

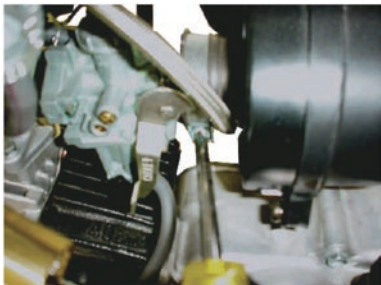
STD部品取り外し

1. エアクリナーステー部のボルトを取り外します。

⚠ 注意：必ず冷間時に行う事。



2. キャブレターとエアクリナーとをクランプしているバンドを緩め、エアクリナーを取り外します。



3. マフラー本体裏側に止まっているナットを取り外します。



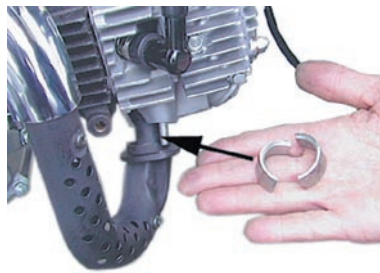
4. EXパイプ部のナット2個を取り外します。



5. マフラー本体を止めている六角ボルトを取り外します。



6. フランジのカラー2個を取り外し、外側に引く様にしてマフラーを車体から取り外します。



7. EXポート部に入っている古いエキゾーストガスケットを外します。



8. 取り外したエアクリナーを、取り外しと逆手順で取り付けます。

∴ 12V車は、アース線の取り付けを忘れない事。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。

トルク：8～10N・m (0.8～1.0kgf・m)



■取り付け要領 ※記載の無い取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

### マフラー取り付け

1. メンテナンススタンド等で車両を安定させます。

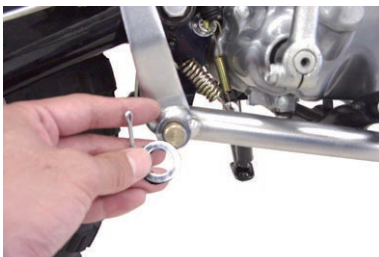
⚠ 警告：水平な場所で車両を安定させる事。



2. 新品のエキゾーストパイプガasketをEXポート部にさし込み取り付けます。  
純正品番 18291-001-010 (ホンダ)  
武川品番 00-00-0064 (2ヶ入り)



3. リアブレーキアーム、ピボット部の割ピンをプライヤー等で取り外し、ワッシャを取り外します。



4. エキゾーストパイプがマフラー COMP. ジョイント部に差し込める位置で差し込み、エキゾーストパイプとマフラー COMP. のスプリングフックの位置を合わせます。

※差し込み部分に耐熱液体ガスケットの塗布をお勧めします。

(スリーボンド 1207B 相当品)



5. ジョイントスプリングをスプリングフック等の工具でエキゾーストパイプとマフラー COMP. に取り付けます。



6. エキゾーストパイプをシリンダーヘッド EXポート部に差込み、STD ナットを用いて仮締めします。

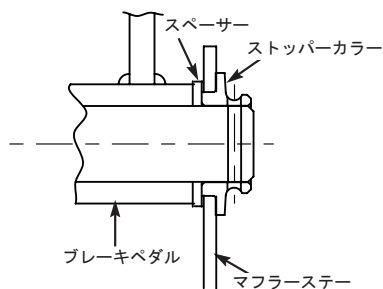


7. マフラー COMP. のステー部にキット内のストッパーカラーを差し込み、フレームのリアブレーキアームピボットシャフトに取り付けます。



### ☆ Z50J 型式の車両に取り付ける場合

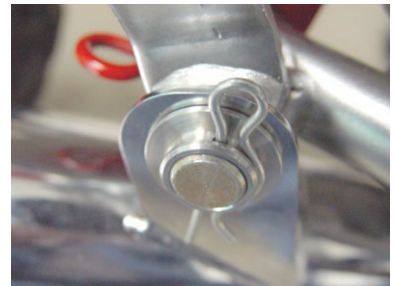
型式が Z50J:1000001 ~ 2699999 の場合、フレーム側のリアブレーキアームピボットシャフトの穴位置が AB27 型式の物と微妙に異なります。Z50J 型に取り付ける場合は、マフラステー部にガタが多くなる場合がありますので、マフラステー部にガタが多い場合、キット内のスペーサーを図の様に取り付けして下さい。



※マフラステー部にスペーサーを使用した場合、マフラーが若干、外側に出る為キックスターターアームと干渉する可能性があります。キックスターターアームとマフラーが干渉する場合、キックスターターアームの交換をお勧めします。

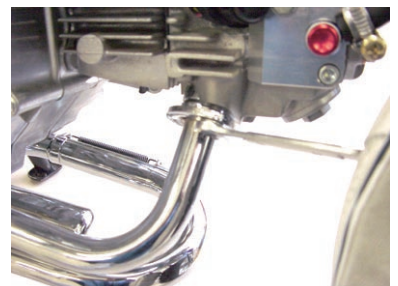
●弊社製キックスターターアーム各種  
詳しくは、弊社パーツカタログ、又はホームページをご参照下さい。  
www.takegawa.co.jp

8. リアブレーキアームピボットシャフトに取り付けたストッパーカラーの穴とシャフトの穴にキット内のスプリングピンを取り付けマフラー COMP. を固定します。



9. シリンダーヘッド EXポート部の STD ナットを均等に規定トルクまで締め付けます。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。  
STD ナット  
トルク：8 ~ 12N・m (0.8 ~ 1.2kgf・m)



10. マフラーに付着した汚れをよく拭き取ります。  
11. マフラーに貼り付けてある JMCA プレートの保護フィルムを剥がします。



12. エンジンを開始させ、排気漏れの有無を確認します。

⚠ 警告：必ず換気の良い場所で行う事。

13. 各部をもう一度規定トルクで増し締めします。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。  
⚠ 注意：必ず冷間時に行う事。